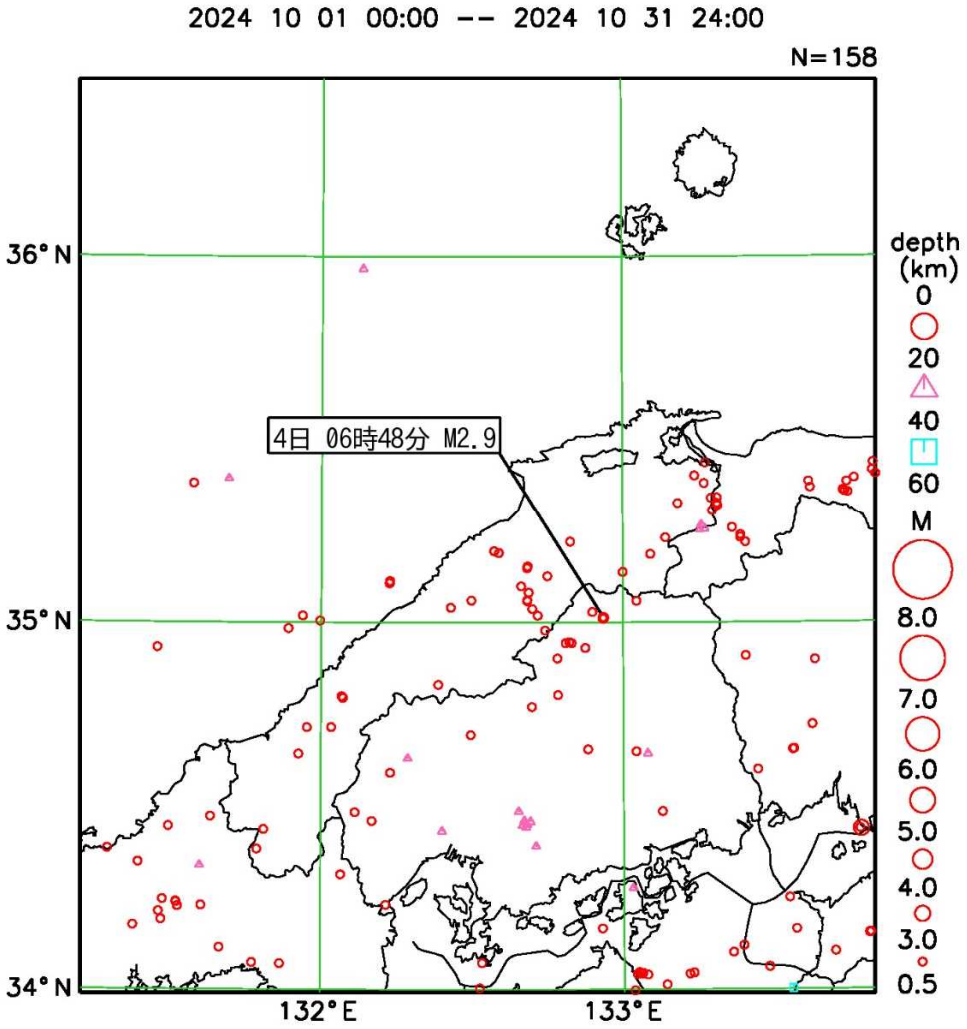
島　根　県　の　地　震

令和６（2024）年10月

・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値です。後日、再調査のうえ修正されることがあります。
・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。
　また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS） の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

松江地方気象台

島根県およびその周辺地域の地震活動
2024年10月１日～31日



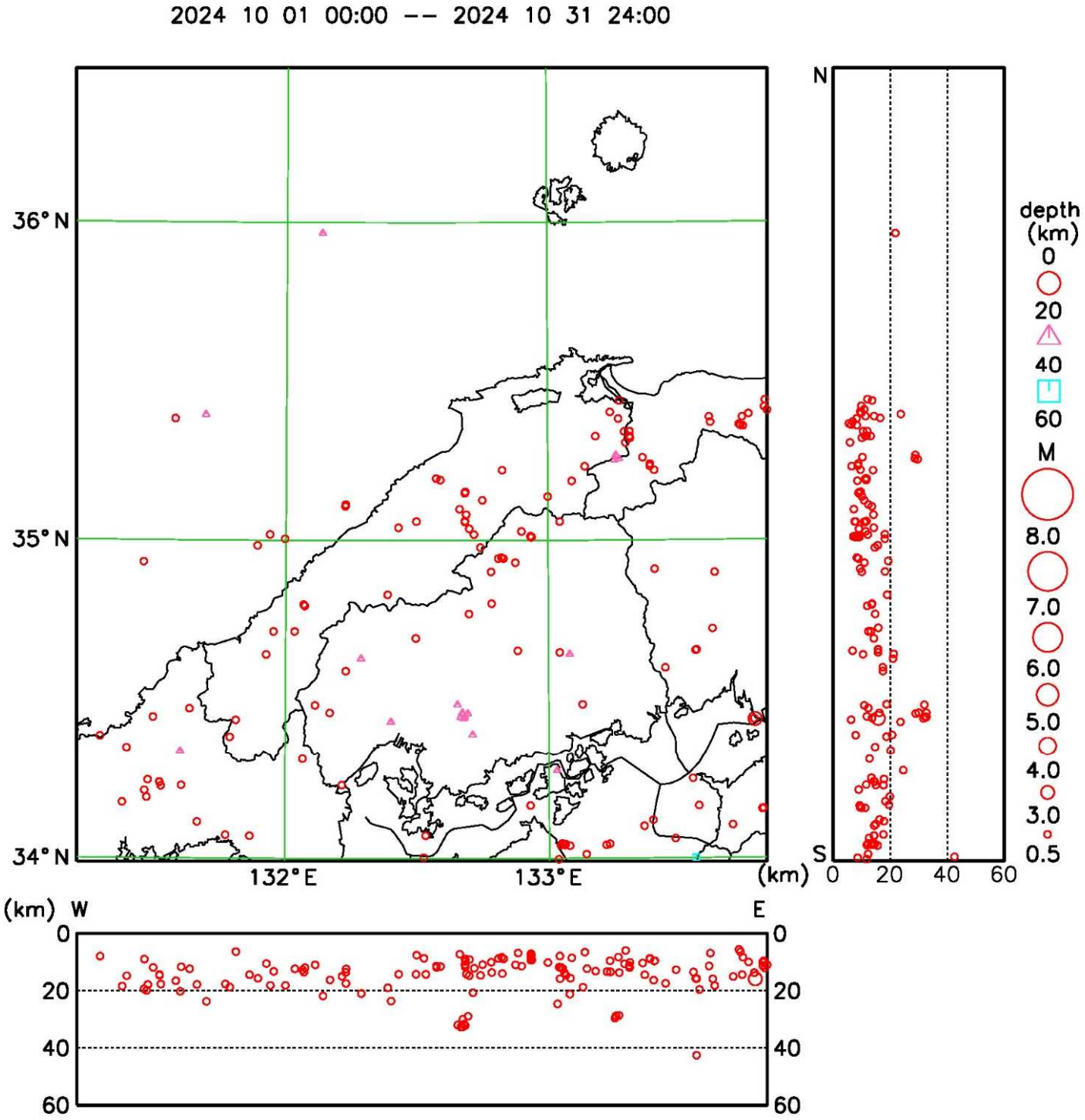
［概況］

今期間、M0.5以上を観測した地震は158回（９月は164回）でした。

また、島根県内で震度１以上を観測した地震は、１回でした。

４日06時48分 広島県北部の地震（深さ７km、M2.9）により、雲南市で震度１を観測しました。また、広島県庄原市で震度２～１を観測しました。

［断面図］


2024 10 01 00:00 -- 2024 10 31 24:00
36° N
35° N
34° N
132° E
133° E
(km)
N
S
0 20 40 60
depth (km)
0
20
40
60
M
8.0
7.0
6.0
5.0
4.0
3.0
0.5
(km) W
E
0
20
40
60

10月の島根県内の地震表（震度１以上）

発震日（年月日時分）　震央地名　緯度　経度　深さ　マグニチュード 各地の震度（島根県内のみ掲載）
2024年10月04日06時48分　広島県北部　35° 00.7’ N　132° 56.0’ E　7km　M2.9 ---------- 地点震度 ---------- 島根県　震度　１：雲南市掛合町掛合＊

・地点名の後に＊がついている地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

【観測点震度分布図】

2024年10月４日06時48分 広島県北部

地震一口メモ

小さな地震

～今揺れたのは地震なの？～

日常の生活の中で揺れを感じたけど、テレビやインターネットで地震情報が見当たらない、という経験はないでしょうか。

気象庁は震度１以上の地震を観測すると震度情報を発表しますが、その震度は全国の約 4,400 地点に設置されている震度計による観測値です。地面のごく浅いところで規模の小さな地震が発生した場合、震源周辺のごく狭い範囲で地面が揺れ、それが震度１相当の地震だったとしても、その近くに震度観測点が無いと情報は発表されません（図１）。この他、震度計の点検による運用休止等で、揺れがあっても震度が発表されないことがあります。

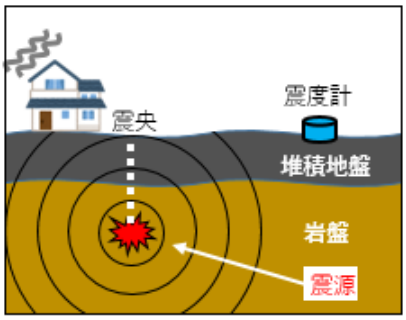


図１：地震の揺れと震度の関係
震度観測点に揺れが伝わらないと震度は観測されない。※円は地震の揺れの伝わり

◆ 震度１未満の地震の検索

気象庁ホームページの「震央分布」では、震度１に満たない地震等についても、その観測値を直近約１時間前から過去に遡って表示させることができます。

図２は 2024 年 10 月 25 日 12 時 00 分から 10 月 26 日 12 時 00 分の状況を検索したものです。例えば島根県の赤い印にカーソルを合わせると、25 日 20 時 31 分にマグニチュード 0.2 の地震を解析していることが分かります。

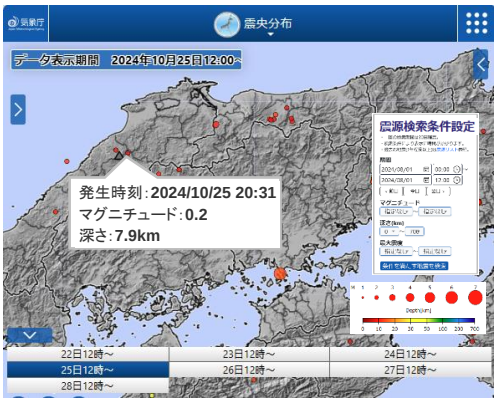


図２：震央分布図
検索条件設定で任意の期間等を検索できます。
※表示している震源には発破等の地震以外のものや計算誤差の大きなものが表示されることがあります。

○「震央分布」のリンク先

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/34.5/137/&contents=hypo

◆ 地盤等による揺れ方の違い

一般的に、地震の揺れは地盤や地形に大きく影響されるため、同じ市町村や地域・集落であっても場所によって揺れが異なる場合があります。例えば固い岩盤とやわらかい沖積地（河川により砂や泥が堆積した地盤）など地盤の状態が異なる場合は、震源からの距離がほぼ同じで隣り合う市町村であっても、観測される震度に差が生じることがあります。また、震度計は原則として地表や低層建物の１階に設置されており、中高層建物の上層階では一般に地表の観測値よりも揺れが強くなります。

◆ 観測値を整理し公開

前項の「震央分布」は期間を遡り「震源リスト」に整理しています。その後は職員が品質管理作業を施し、最終的に確定値として「地震月報（カタログ編）」で

公開しています。こちらもぜひご活用ください。

○「震源リスト」のリンク先

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/daily_map/index.html

○「地震月報(カタログ編)」のリンク先

https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html